

ともひろ  
**かじや知宏 議員報告**

<生年月日>昭和43年9月12日 <年齢>45歳 <出身地>大阪府枚方市 <趣味>読書、スポーツ観戦、神社仏閣巡り <血液型>O型  
<経歴>阪保育所→殿山第二小→枚方三中→牧野高→龍谷大→報知新聞社(11年)→枚方市広報課(3年3ヶ月)→行政書士

<市役所>〒573-8666 枚方市大垣内町2-1-20 電話072-841-1221代

<自宅>〒573-0171 枚方市北山1-23-57 電話090-3705-9393

Eメール tomohiro@t-kajiya.com

かじや知宏のホームページ  
<http://www.t-kajiya.com>



**TSUTAYA による管理・運営の武雄市図書館**

**民間活力の導入で利用者本位の図書館に**



TSUTAYA の運営会社「CCC」による指定管理が大きな話題となっている武雄市図書館を視察するため、7月に会派の議員で佐賀県武雄市に研修に行ってきました。これまで公共図書館というものは、利用者本位というよりもサービスを提供する側の理屈で運営されてきた経緯があり、既得権の壁に阻まれ改革が進んでいないのが現状です。しかし、武雄市では市長の強い意志により、図書館に民間の活力を導入することで、市民サービスの向上と行政コストの削減を実現しています。

武雄市図書館は、利用者側の視点に立った施設を目指して、東京・代官山の「蔦屋書店」のコンセプトを取り入れ、20万冊の開架をはじめ雑誌・文具の販売、映画・音楽の充実、iPadを活用した検索サービス、カフェ・ダイニング(スターバックス)の設置、Tカード・Tポイントの導入、開館時間の拡大(365日午前9時～午後9時の開館)、CCCのノウハウを活用した品揃えやサービス(空間デザイン、書籍分類法、自動貸出機など)を導入することで、これまでの公共図書館の概念を覆す、新たな市民価値の創出を実現しています。その結果、4月～6月の昨年同月比実績で来館者数430%、貸出冊数194%、利用者のうち52.5%が新規利用者、満足度調査でも83.1%の人が満足と回答するなど、既存の利用者だけでなく、これまで図書館を利用していなかった方の来館にも繋がっています。経費についても、行政が直営で同程度のサービスを提供した場合の想定額2億1000万円に比べ、実際の指定管理料は1億1000万円で、大幅なコスト削減も実現しています。

一方、枚方市では、すべての図書館が直営による管理・運営で、開館時間については平日が午前9時30分～午後7時、土・日・祝が～午後5時、休館日については月5～6日に加え年末年始などが休館となっています。また、実利用者率は19.4%で近年下落傾向にあり、直営での運営に限界も見えています。枚方市の図書館が、サービスを提供する側の理屈や論理でなく、利用者の視点に立った施設となるよう、民間活力の導入によるサービスの向上と効果的・効率的運営について、今後も提言をしていきます。

**時代に合わなくなった政治・行政の仕組みを改革するため**

**「税金の流れの透明化」「ムダの排除」「既得権の見直し」に全力で取り組みます**

私の議員活動の詳細については「かじや知宏のホームページ」をご覧ください

詳しくは **かじや知宏** で **検索**

**Twitter** [twitter.com/kajiya\\_tomohiro](https://twitter.com/kajiya_tomohiro)

**Facebook** [www.facebook.com/tomohiro.kajiya](https://www.facebook.com/tomohiro.kajiya)

「ツイッター」「フェイスブック」でもページを開設しています。

携帯電話からブログをご覧になれます→

